

「ビブリオバトルクラス選考」を終えて

2年4組 19番 高橋 駿

令和4年7月20日、都立豊島高校にてビブリオバトルのクラス選考が行われました。私は図書委員として司会を務めさせていただきました。去年に続き、第2回目の学年行事ビブリオバトルでしたが、一度経験しているためかクラス全員慣れているようで、みんな5分間を存分に使い、自分が紹介したい本を思い通りに紹介していました。

4組は、グループ代表5名でのクラス選考を行いました。5分間という長いようで短い時間内で、代表者は個性溢れる発表をしてくれました。クラスグループ内選考会から1週間ほど経ってからのクラス選考でしたが、みんなしっかり準備をして取り組んでいたと思います。

今回クラス選考にて見事に代表として選ばれた幸村くんは代表者の中でも特に良い発表をしていました。他の人よりも自分が何を話したいか、そして何を伝えたいかを的確に話していて、横で聞いていて私はとてもじゃないけれどあんなスピーチはできないなと思いました。

夏休みが明けると今度は校内学年選考会となります。今回各クラスで代表として選ばれた人は、夏休み明けの校内選考会で自分の実力を発揮し、満足のいくスピーチができると良いと思います。頑張ってください！



2年4組 11番 幸村 優太

今回ビブリオバトルをやったことによる一番の収穫は、やはり本を読むことは大切だということを再認識できたということです。普段から本を読む人と読まない人とで、発表の



精度や内容に大きな違いが出ると思いました。また、自分が普段は手に取ったり、興味を持ったりしないようなジャンルの本について知ることによって、新しい気づきや発見をすることができました。ほかに、自分が読書をする過程でそこまで注視しなかった内容を、具体的に言語にして人前で話すことによって、自分自身が、その本についてさらに深く読み解き、理解することができるということに気づきました。